

みなみばし

大垣市立南小学校 学校だより

明るく かしこく たくましく

2019年 4月号

南小「飛躍の年」のスタート

校長 星野 勝

例年に比べ、桜の開花がやや遅れているように感じられましたが、春の足音は確実に訪れを実感できるようになってきました。

保護者の皆様、お子様のご入学、そしてご進級、おめでとうございます。

つい先日、遅しく成長した51名の6年生を送り出した寂しさに浸る間もなく、さわやかな春の日差しのもと、新入生51名を迎え、全校児童317名で今年度がスタートしました。通常学級は、全学年各2クラス、特別支援学級は、言語通級クラスと病弱学級（市民病院院内学級）を含めて5クラスの、全17学級でのスタートです。昨年度末には、職員が大きく入れ替わりましたが、新たに加わった者も含めて、教職員一同、昨年度以上に質の高い教育を目指し、一丸となって取り組んでまいります。これまで同様、変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

さて、今年度南小は大きな節目の年を迎えます。昨年度末には、記念すべき第100代卒業生を輩出しました。今年度、創立100周年を記念した事業も行われます。歴代卒業生の数もすでに1万2千名を上回っています。「令和」という新たな元号となった第一歩を踏み出す年は、本校にとって新たな船出の年とも言えます。

南小学校の「教育目標」は、「明るく かしこく たくましく」の言葉のとおり、いわゆる「知・徳・体」のバランスのとれた人間形成のための土台を育むことを目指すものです。そこで、この3つについて、もう少し具体的に目指す学校像を明らかにしてみました。

明るく＜豊かな心＞

- 自己有用感につながる取組の積み重ねにより、すべての児童が自己肯定感をもてる学校
- 他者信頼感につながる取組の積み重ねにより、すべての児童が安心して生活を送れる学校

かしこく＜主体的な学び＞

- どの子どもも学びを実感できる（「できた」「わかった」と言える）授業ができる学校
- 共に学ぶことにより深まりや広がり生まれるよさを実感できる学校

たくましく＜健やかな心身＞

- どの子どもも健康の大切さを認識し、仲間と意欲的に運動に親しむことができる学校
- 生命の尊さを実感し、自他の命を大切にすることができる学校

特に太字の「自己有用感」「他者信頼感」をキーワードとして、子どもたちの成長を育むこととします。

学びの場面で、係や当番、委員会の活動の場面で、学級で仲間と遊んだり掃除をしたりする日常の場面で、一人ひとりが自分らしさやよさを自覚し、自信をもてる子が一人でも多くなることを目指します。どの子どもも互いに関わり合う中で、目標に向かって共に力を合わせてやり遂げることで、共感や安心感を得られることを目指します。

令和元年が、南小学校のすべての子どもたちにとって「飛躍の年」にできるよう、職員一同力を尽くしてまいります。今年度も何卒よろしくよろしくお願いいたします。



南小マスコットキャラクター
みなみちゃん

HP 掲示板で南小学校の出来事を紹介しています。

南小学校のホームページの掲示板で、南小学校の出来事を写真付きで更新していきます。また、緊急時のメール配信でお知らせできないときには、掲示板にその情報を掲載します。

スマートフォンやパソコンで下記のアドレスに接続していただければ、ご覧いただけます。携帯電話でも、一部可能です。ぜひ携帯電話やスマートフォン、パソコンのお気に入り（ブックマーク）に登録してご覧ください。ご家庭で、掲示板をもとに、学校の生活を話題にしたい だとありがたいです。

<http://www.ogaki-city.ed.jp/nansyo/>

